

2. 危険有害性の要約

3. 組成及び成分情報

・ 純物質または混合物	単一物質
・ 化学名	コプロポルフィリンⅢ二塩酸塩
・ 化学式	$C_{36}H_{38}N_4O_8 \cdot 2HCl$
・ CAS番号	14643-66-4
・ 重量%	≤ 100
・ 分子量	727.64
・ 化審法官報公示番号	N/A
・ 安衛法官報公示番号	N/A

4. 応急措置

・ 一般的な措置	何らかの症状が続く場合、医師に連絡すること。
・ 吸入した場合	新鮮な空気のある場所に移す。
・ 皮膚に付着した場合	皮膚を石鹼と水で洗浄する。
・ 眼に入った場合	数分間目を付けて目を洗浄する。
・ 飲み込んだ場合	口をすすぐ。
・ 応急処置をする者に対する 注意事項	個人用保護具を着用すること。

5. 火災時の措置

・ 適切な消火剤	水スプレー(水噴霧)、二酸化炭素、泡、粉末消火剤、砂
・ 使ってはならない消火剤	利用可能な情報はない。
・ 火災時特有の危険有害性	熱分解により、刺激性で有毒なガス又は蒸気を放出することがある。
・ 特有の消火方法	利用可能な情報はない。

- | | |
|-----------------|--|
| ・ 消火を行う者のための保護具 | 個人用保護具を着用すること。
消防士は自給式呼吸器および消火設備を着用する必要がある。 |
|-----------------|--|

6. 漏出時の措置

- | | |
|-----------------------------|--|
| ・ 人体に対する注意事項、
保護具及び緊急時措置 | 作業の際には適切な保護具を着用する。 |
| ・ 環境に対する注意事項 | 漏出した製品が河川等に排出され、環境に影響を起こさないよう注意する。 |
| ・ 封じ込め及び浄化方法 | 飛散したものを掃き集め、密閉できる容器に回収する。
汚染された物体及び場所をよく洗浄する。 |

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- | | |
|------------|--|
| ・ 安全取扱注意事項 | 強酸化剤との接触を避ける。
熱分解により、刺激性で有毒なガス又は蒸気を放出することがある。
個人用保護具を着用すること。 |
|------------|--|

保管

- | | |
|-------------|-------------------------------|
| ・ 保管条件 | 容器は遮光された容器に密閉し、乾燥した場所で室温保管する。 |
| ・ 安全な容器梱包材料 | ガラス、高密度ポリエチレン(いずれも遮光性のあるもの) |
| ・ 混触禁止物質 | 強酸化剤 |

8. ばく露防止及び保護措置

- | | |
|--------------|--|
| ・ ばく露限界値 | この製品は地域の特定制締機関によって発行された職業ばく露限界値のある有害危険物を含有していない。 |
| ・ 呼吸用保護具 | 防塵マスク |
| ・ 手の保護具 | 保護手袋 |
| ・ 眼の保護具 | 保護眼鏡 |
| ・ 皮膚及び身体の保護具 | 長袖作業衣 |
| ・ 適切な衛生対策 | 産業衛生安全対策規範に従って取り扱うこと。 |

9. 物理的及び化学的性質

- | | |
|--------|-------|
| ・ 物理状態 | |
| ・ 色 | 濃い赤紫色 |
| ・ 性状 | 粉末 |

・ 臭い	データなし
・ 融点/凝固点	データなし
・ 沸点又は初留点及び沸騰範囲	データなし
・ 可燃性	データなし
・ 蒸発速度	データなし
・ 燃焼性	データなし
・ 爆発下限界及び爆発上限界 /可燃限界	
・ 上限：	データなし
・ 下限：	データなし
・ 引火点	データなし
・ 自然発火点	データなし
・ 分解温度	データなし
・ pH	データなし
・ 粘度(粘性率)	データなし
・ 動粘性率	データなし
・ 溶解度	データなし
・ n-オクタノール/水分配係数	データなし
・ 蒸気圧	データなし
・ 密度及び/又は相対密度	データなし
・ 相対ガス密度	データなし
・ 粒子特性	データなし

10. 安定性及び反応性

・ 安定性	
・ 反応性	データなし
・ 化学的安定性	光により変質するおそれがある。
・ 危険有害反応可能性	通常の処理ではなし
・ 避けるべき条件	高温、光
・ 混触危険物質	強酸化剤
・ 危険有害な分解生成物	二酸化炭素(CO ₂)、窒素酸化物(NO _x)、ホスゲン

11. 有害性情報

・ 急性毒性	データなし
・ 皮膚腐食性/皮膚刺激性	データなし
・ 目に対する重篤な損傷性 /眼刺激性	データなし

・ 呼吸器感作性又は皮膚感作性	データなし
・ 生殖細胞変異原性	データなし
・ 発がん性	データなし
・ 生殖毒性	データなし
・ 特定標的臓器毒性(単回ばく露)	データなし
・ 特定標的臓器毒性(反復ばく露)	データなし
・ 誤えん有害性	データなし

12. 環境影響情報

・ 生態毒性	利用可能な情報はない。
・ 残留性・分解性	利用可能な情報はない。
・ 生体蓄積性	利用可能な情報はない。
・ 土壌中の移動性	利用可能な情報はない。
・ オゾン層への有害性	利用可能な情報はない。

13. 廃棄上の注意

・ 残余廃棄物	廃棄は地域、国、現地の適切な法律、規制に則る必要がある。
・ 汚染容器及び包装	廃棄は地域、国、現地の適切な法律、規制に則る必要がある。

14. 輸送上の注意

・ ADR/RID (陸上輸送)	規制されていない。
・ 国連番号	-
・ 品名	
・ 国連分類	
・ 副次危険性	
・ 容器等級	
・ 海洋汚染物質	非該当
・ IMDG (海上輸送)	規制されていない。
・ 国連番号	-
・ 品名	
・ 国連分類	
・ 副次危険性	
・ 容器等級	
・ 海洋汚染物質	非該当
・ MARPOL 73/78やIBC コードに則ったバルク の輸送	非該当

- | | |
|---------------|-----------|
| ・ IATA (航空輸送) | 規制されていない。 |
| ・ 国連番号 | - |
| ・ 品名 | |
| ・ 国連分類 | |
| ・ 副次危険性 | |
| ・ 容器等級 | |
| ・ 環境有害物質 | 非該当 |

15. 適用法令

- | | |
|----------------------|-----|
| ・ <u>国際インベントリー</u> | |
| ・ EINECS/ELINCS (欧州) | 収載 |
| ・ TSCA (米国) | 収載 |
| ・ <u>国内法規</u> | |
| ・ 消防法 | 非該当 |
| ・ 毒物及び劇物取締法 | 非該当 |
| ・ 労働安全衛生法 | 非該当 |
| ・ 危険物船舶運送及び
貯蔵規則 | 非該当 |
| ・ 航空法 | 非該当 |
| ・ 化学物質排出管理促進法 | 非該当 |
| ・ 輸出貿易管理令 | 非該当 |

16. その他の情報

- | | |
|-------------|---|
| ・ 参照ホームページ等 | NITE: 独立行政法人 製品評価技術基盤機構
https://www.nite.go.jp/ |
| ・ 免責事項 | <p>このSDSはJIS Z 7253:2019に準拠しています。記載内容は通常の取扱いを対象としたものであり、他の物質と組み合わせるなどの特殊な取扱いをする場合は、使用環境に適した安全対策を実施の上ご利用ください。</p> <p>作成日または改訂日における最新の情報に基づいて作成されていますが、すべての情報を網羅しているわけではありませんので、新たな情報を入手した場合には追加又は訂正されることがあります。</p> <p>製品はまだ知られていない危険性を有する可能性があります。</p> <p>GHS分類はJIS Z 7252:2019に準拠しています。</p> |

以上